

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 20 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県福岡市
住 所 中央区赤坂 1－9－20

溝江建設株式会社
氏 名 代表取締役 溝江 弘

電話番号 092－733－8833

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	溝江建設株式会社
事業場の所在地	福岡県福岡市中央区赤坂1－9－20
計画期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	60億円
③ 従業員数	74名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場 収集運搬 中間処理 再生資源 埋立処分 委託処理部分の範囲
産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
統括責任者 安全担当者 現場所長 現場作業員	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず ^ア
	排出量	18.18 t	0.32 t
	産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
	排出量	157.05 t	11.95 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	排出量	148.72 t	870.78 t
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
	排出量	3.26 t	203.91 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
②計画	排出量	39.36 t	0.15 t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
	資材の簡易梱包を依頼している。		
	場内で再利用できる資材は極力再利用した。		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	排出量	16.36 t	0.29 t
	産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
	排出量	141.35 t	10.76 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	排出量	133.85 t	783.70 t
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
	排出量	2.93 t	183.52 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	排出量	35.43 t	0.14 t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		
	現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 建設リサイクル法の特定建設資材だけでなく、 それ以外のリサイクルにも取り組む。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和 5 年度）実績】		
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） 実施していない。		

②計画

【目標】		
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） 実施予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和 5 年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t

（これまでに実施した取組）
実施していない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t

（今後実施する予定の取組）
実施予定なし。

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（ 5 年度）実績】		
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 実施していない。		

②計画

【目標】		
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

①現状	【前年度 (5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		廃プラスチック類
	紙くず		
	全 処 理 委 託 量	18.18 t	0.32 t
	優良認定処理業者への委託量	18.2 t	0.32 t
	再生利用業者への委託量	18.2 t	0.32 t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	木くず	金属くず
	全 処 理 委 託 量	157.05 t	11.95 t
	優良認定処理業者への委託量	118.70 t	1.95 t
	再生利用業者への委託量	157.05 t	11.95 t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 電子マニフェスト登録されている業者を積極的に採用した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		廃プラスチック類
	紙くず		
	全 処 理 委 託 量	16.36 t	0.29 t
	優良認定処理業者への委託量	16.36 t	0.29 t
	再生利用業者への委託量	16.36 t	0.29 t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	木くず	金属くず
	全 処 理 委 託 量	141.35 t	10.76 t
	優良認定処理業者への委託量	106.83 t	1.76 t
	再生利用業者への委託量	141.35 t	10.76 t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

①現状	【前年度 (5 年度) 実績】			
	産業廃棄物の種類		ガラスくず等	がれき類
	全 処 理 委 託 量	148.72 t	870.78 t	
	優良認定処理業者への委託量	148.72 t	211.38 t	
	再生利用業者への委託量	148.72 t	870.78 t	
	処理委託業者への委託量			
	認定熱回収業者への委託量			
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量			
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	全 処 理 委 託 量	3.26 t	203.91 t	
	優良認定処理業者への委託量	3.26 t	203.91 t	
	再生利用業者への委託量	3.26 t	203.91 t	
	処理委託業者への委託量			
	認定熱回収業者への委託量			
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量			
	(これまでに実施した取組) 電子マニフェスト登録されている業者を積極的に採用した。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類		ガラスくず等	がれき類
	全 処 理 委 託 量	133.85 t	787.70 t	
	優良認定処理業者への委託量	133.85 t	190.24 t	
	再生利用業者への委託量	133.85 t	787.70 t	
	処理委託業者への委託量			
	認定熱回収業者への委託量			
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量			
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	全 処 理 委 託 量	2.93 t	183.52 t	
	優良認定処理業者への委託量	2.93 t	183.27 t	
	再生利用業者への委託量	2.93 t	183.52 t	
	処理委託業者への委託量			
	認定熱回収業者への委託量			
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量			
	(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度 (5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		石綿含有産業廃棄物
			水銀使用製品産業廃棄物
	全 処 理 委 託 量	39.36 t	0.15 t
	優良認定処理業者への委託量	38.86 t	0.15 t
	再生利用業者への委託量	t	0.15 t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 電子マニフェスト登録されている業者を積極的に採用した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		石綿含有産業廃棄物
			水銀使用製品産業廃棄物
	全 処 理 委 託 量	35.43 t	0.14 t
	優良認定処理業者への委託量	34.98 t	0.14 t
	再生利用業者への委託量	t	0.14 t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。		